第7回 シンポジウム

持続可能な水道システムの確立

~維持管理におけるリスクマネジメント<u>~</u>

平成 27 年 8 月 27 日 (木) √ 28 日 (金)

27 日:10:00~16:45 交流会:17:15~19:00 28 日:10:00~17:15

会場:横浜国立大学理工学部 C 講義棟

神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5

主催:「持続可能な水道システムの確立」企画委員会

共催:横浜国立大学大学院 工学研究院

公式 Web サイト:

http://www.v-academia.jp/e_swss/

運営受託:株式会社ベンチャー・アカデミア T230 - 0045 横浜市鶴見区末広町 1-1-40 横浜市産学共同研究センター研究棟 204 TEL / FAX 045 - 718 - 5325 E-Mail: symposium@v-academia.jp

【第7回 シンポジウム「持続可能な水道システムの確立」~維持管理におけるリスクマネジメント~ 開催概要】

【開催趣旨】

水道は重要なライフラインです。我が国の水道技術は極めて高く、 国際的にも指導的な立場にあります。しかし一方では施設の老朽化が進み、安定した水供給に障害が発生しつつあることも事実です。

多くの水道事業体からの要望を踏まえ、第7回シンポジウム「持続可能な水道システムの確立」を開催いたします。今回は「維持管理におけるリスクマネジメント」を取り上げます。水道システムの個々の施設や管路に潜在するリスクに注目しどのように評価するか、またその結果をどのように維持管理に反映させて行くかについて、規模の異なる事業体各々の立場を踏まえて議論いたします。また毎年多数の方々が参加されており、お互いの交流を深めることも目的とします。

【主催】

「持続可能な水道システムの確立」企画委員会

【共催】

横浜国立大学大学院 工学研究院

【後援】

厚生労働省健康局水道課

神奈川県企業庁、神奈川県内広域水道企業団、川崎市上下水道局、さいたま市水道局、

仙台市水道局、千葉県水道局、東京都水道局、横須賀市上下水道局、横浜市水道局、

塩化ビニル管・継手協会、(公財)給水工事技術振興財団、(公財)水道技術研究センター、

(一社)全国上下水道コンサルタント協会、(公社)日本水道協会、日本水道鋼管協会、

(一社)日本水道工業団体連合会、(一社)日本ダクタイル鉄管協会、配水用ポリエチレンパイプシステム協会、

(株)水道産業新聞社、(株)日本水道新聞社

【運営受託】

株式会社ベンチャー・アカデミア(横浜国立大学 大学研究成果活用企業)

【受講料】

2日間で12,960円(税込) 交流会は当日会費として1,000円をお支払い下さい。

【定員】

150 名 (先着順)

【申込期間】

平成27年5月11日(月)~7月31日(金)(定員になり次第締切ります。)

第7回シンポジウム「持続可能な水道システムの確立」主催者挨拶

「持続可能な水道システムの確立」企画委員会 委員長 清塚 雅彦 (横浜市水道局 水道技術管理者 給水部長)

我が国に近代水道が導入されてから 130 年近く経過し、急速な経済の成長を支えてきた全国の水道施設・管路が続々と 更新の時期を迎えています。国民の生活に直結するライフラインである水道のサービスを持続しながら、どのように維持管 理し、更新を進めていくかは喫緊の課題です。

昨年のシンポジウムには全国の水道事業体をはじめ、定員を超える129名ものご参加をいただき大盛況に終わりました。今回は「維持管理におけるリスクマネジメント」をテーマに、水道事業体を中心に多彩な講演を予定しております。ご来場の皆様にご満足いただける内容であると確信しておりますので、皆様奮ってご参加下さいますよう御願いいたします。また、皆様より関係各部署にご周知していただくことで、多くの方々の御参加を期待しております。

第7回シンポジウム「持続可能な水道システムの確立」共催者挨拶

横浜国立大学大学院工学研究院長福富洋志

日頃より横浜国立大学大学院工学研究院にご理解を賜りありがとうございます。さて昨年度も開催いたしましたシンポジウム「持続可能な水道システムの確立」を、本年度も開催の運びとなりました。水道技術者のキャリアアップなどにお役立て頂ければ幸いです。皆様の一層のご発展をお祈りしております。

【シンポジウムプログラム】

		演題 / 講師
8月27日 (木)		主催者挨拶
	10:00 ~ 10:15	清塚 雅彦 「持続可能な水道システムの確立」企画委員会 委員長 横浜市水道局 水道技術管理者 給水部長
		共催者挨拶
		福富 洋志 横兵国立大学大学院 工学研究院長
	10:15 ~ 10:30	スケジュール・会場案内
	10:30 ~ 11:30	<基調講演>社会基盤マネジメントの現状と展望
		藤野 陽三 横兵国立大学 先端科学高等研究院 上席特別教授、
		東京大学 名誉教授、内閣府 政策参事
	11:30 ~ 12:30	昼休み
	12:30 ~ 13:30	講演:東京都における管路の老朽化と計画的更新 田口 恒夫 東京都水道局 給水部配水課 統括課長代理
	13:30 ~ 14:30	講演:横浜市における効率的な老朽管更新・耐震化の取り組み
		今西 俊裕 横浜市水道局 施設部建設課 工事係長
	14:30 ~ 14:45	休憩
	14:45 ~ 15:45	講演:液状化地盤における管路挙動の共同研究について
		剣持 光信 千葉県水道局 技術部は計画課技術指導室 主幹兼室長
	15:45 ~ 16:45	<招待講演>中小事業体・自治体におけるやりくりのマネジメント
		~ 橋梁における長寿命化の取り組み~
		阿部 允
	17:15 ~ 19:00	交流会 (希望者のみ、別途参加費¥1,000): 横浜国立大学工学部 第二食堂
8月28日 (金)	10:00 ~ 10:10	スケジュール案内
	10:10 ~ 11:00	講演:中小事業体における民間活力活用と経営力強化に関する事例紹介
		鈴木 慎哉 横浜ウォーター株式会社 取締役 プロジェクト営業統括部長
	11:00 ~ 11:50	講演:中小規模水道の「持続」のための広域連携のあり方
		~ 名古屋市・桑名市の取り組みを踏まえ ~
		小島 克生 桑名市上下水道部 事業調整官
	11:50 ~ 12:50	昼休み
	12:50 ~ 13:40 13:40 ~ 14:40	講演:中小規模水道の「持続」「強靭」に向けた課題とその克服を見据えた取り組み
		~ 石狩市の事例を踏まえ ~ 清野 馨 石狩市建設水道部 水道技術管理者 水道施設課長
		イガリ連数が追引 が追放性
	14:40 ~ 14:55	休憩
	14:55 ~ 16:45	パネルディスカッション:維持管理におけるリスクマネジメント
		コーディネーター: 清塚 雅彦 「持続可能な水道システムの確立」企画委員会 委員長
		横浜市水道局水道技術管理者給水部長
		パネリスト:
		宮崎 正信 厚生労働省健康局 水道課長
		小島 克生 桑名市上下水道部 事業調整官
		清野 馨 石狩市建设水道部 水道施设課長
		鈴木 慎哉 横浜ウォーター株式会社 取締役 プロジェクト営業統括部長
	16:45 ~ 17:00	閉会挨拶 朝倉 祝治 横浜国立大学 名誉教授

プログラム内容は変更になる場合があります。

【お申込方法】

【E-Mail によるお申込み】

別紙受講申込書に記載されている必要事項をご記入の上、symposium@v-academia.jp まで送信してください。

【ファクスによるお申込み】

別紙 FAX 申込書に必要事項をご記入の上、045 - 718 - 5325 まで FAX 送信して下さい。

株式会社ベンチャー・アカデミア

(住所)〒230 - 0045 横浜市鶴見区末広町 1-1-40 横浜市産学共同研究センター研究棟 204 (TEL/FAX)045 - 718 - 5325

(E-Mail) symposium@v-academia.jp

お申込時にご提示いただいた個人情報は、本講座運営上の連絡・統計以外には使用いたしません。ただし、お申込時に希望された方に対しては、今後のシンポジウム、横浜国立大学公開講座のご案内の際に利用させていただくことがあります。

【受講料について】

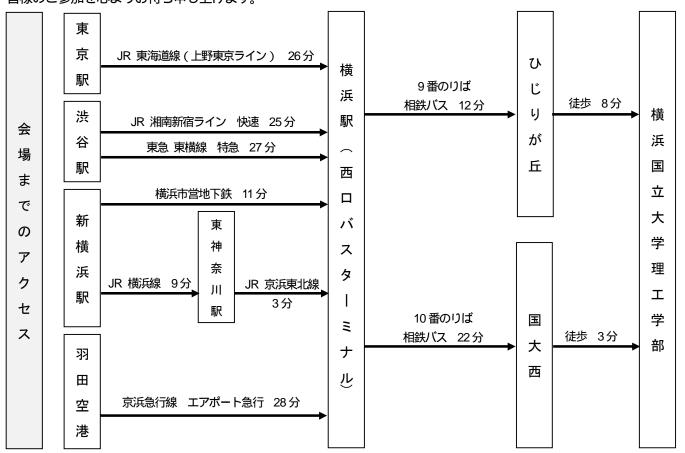
受講料(¥12,960)は銀行振込にて平成27年8月10日(月)までに下記の口座にお振込みください。お手数ですが振込手数料はご負担くださいますようお願いいたします。お振込確認後、受講票と詳しい交通案内を電子メールにてお送りいたします。

三菱東京 UFJ 銀行 横浜駅前支店 普通 2835353 (株)ベンチャー・アカデミア

交流会会費は(自由参加、¥1,000)当日会場にて現金でお支払いください。

皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

問合せ先: 株式会社ベンチャー・アカデミア



〒230 - 0045 横浜市鶴見区末広町 1-1-40 横浜市産学共同研究センター研究棟 204 TEL / FAX 045 - 718 - 5325 E-Mail: symposium@v-academia.jp